

1. 教育計画

分野	専門分野Ⅱ 小児看護学	科目名	健康な子どもと家族の理解
単位・時間	1 単位・30 時間	対象学年	2 年生
方法	講義、演習、グループワーク	時期	後期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 高宮 仁美 (22 時間) 専任教員 穂積 真澄 (6 時間)		
講師の実務経験	高宮：看護師として星総合病院に 10 年 穂積：看護師として星総合病院に 6 年		
学習目標	Ⅰ. 小児各期の成長・発達の特徴を理解し、小児及びその家族に必要な看護を学ぶ。 Ⅱ. 小児看護に必要なアセスメント方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験筆記試験 100 点 ※出席状況・態度面なども評価対象とする。		
使用テキスト*購入	医学書院：小児看護学 [I] 小児看護学概論・小児臨床看護総論 インターメディカ：写真でわかる小児看護技術		
参考文献*非購入	中央法規：小児Ⅰ 看護観察のキーポイントシリーズ 小児Ⅱ 看護観察のキーポイントシリーズ オーム社：看護系標準教科書 小児看護学		
履修上の留意	「子どもの健やかな成長と発達」の学習内容を復習し、授業に臨むこと。		
講師からの メッセージ	小児看護の対象である子どもの理解を深めるためには、成長・発達の特徴を学ぶことが欠かせません。そこで小児各期にある子どもの成長・発達や家族の特徴、必要な看護について学習し、子どもの全体像を描いていきましょう。また小児看護において、常に子どもの発達段階を考慮したアセスメントが求められます。子どもと家族に何が起きているのか、何を必要としているのかを考え行動できる、幅広い視点を持てるよう学習していきましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	小児各期の理解 【総論】	小児看護学概論の振り返り	講義	高宮
2	2	小児各期の理解 【新生児・乳児】	【 新生児期 】 形態的特徴、身体生理の特徴、各機能の発達、新生児の養育および看護	講義 GW	高宮
3	2		【 乳児期 】 形態的特徴、身体生理の特徴、感覚機能、運動機能、知的機能、コミュニケーション機能、情緒・社会的機能、乳児の養育お	講義	高宮
4	2			講義	高宮

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
			よび看護		
5	2	小児各期の理解 【幼児期】	【 幼児期 】 形態的特徴、身体生理の特徴、感覚機能、 運動機能、知的機能、コミュニケーション機能、情緒・社会的機能、日常生活、 幼児の養育および看護	講義	高宮
6	2	↓		講義	高宮
7	2	↓		講義	高宮
8	2	小児各期の理解 【学童期・思春期】	【 学童期 】 形態的特徴、身体生理の特徴、感覚・運動機能、情緒・知的機能、日常生活、社会的機能、不適応行動・症状、子どもを取り巻く諸環境、学童の養育および看護 【 思春期 】 形態的特徴、生理的特徴、知的・情緒的・社会的機能、生活の特徴、心の問題、飲酒・喫煙、性に関する健康問題、反社会的・逸脱行動、事故・外傷、思春期の看護	講義	高宮
9	2	↓		講義	高宮
10	2	↓		講義 GW	高宮
11	2	↓		講義	高宮
12	2	小児のアセスメント 【アセスメントに必要な技術・身体的アセスメント】		【 アセスメントに必要な技術 】 コミュニケーション、バイタルサイン、身体測定 【 身体的アセスメント 】	講義 GW
13	2	↓	一般状態、眼、耳、顔面・鼻・口腔、呼吸、心臓・血管系、腹部、筋・骨格系のアセスメント、神経系、生殖器のアセスメント、リンパ系、皮膚・毛髪・爪のアセスメント	講義 演習	穂積
14	2	↓		講義 演習	穂積
15	2	評価	筆記試験	試験	